



White Bear Family



地方活性化：長野県山ノ内地区の朝焼け

- 本社所在地：大阪市北区中津1-11-1
中津センタービル2F
- 事業概要：旅行業 国内・海外パッケージツアーの販売、インバウンド・団体旅行セールス 不動産事業
- 常時使用する従業員：136名
(グループ全体・2025年3月)
- 現在の売上高：38億円（2025年3月期）
- 法人番号：6120001070371
- Web：https://www.wbf.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
近藤 康生

観光による地方再生から活性化の実現

株式会社ホワイト・ベアーファミリーグループは45年間の旅行業の企画力と先駆けとなってきたWeb・ITのマーケティング力をもって、観光による地方再生、活性化に取り組みます。実際に地方に入り込み、宿泊施設の整備や運営・送客システム等に投資し、活性化を実現します。観光の資金力は地域に大きな経済的効果を及ぼし、地方の雇用創成にも貢献したいと思っております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年3月期のグループ売上100億の実現に向け、観光による地域活性化に直結する事業に取り組んでいきます。まずは能登半島の被災地復興のために古民家有効活用と観光地としての再生、また志賀高原へのインバウンド誘致へ向けて、宿泊施設や関連事業のM&Aも活用して参ります。

課題

- ・システム連携先宿泊施設等のマーケット開拓
- ・システム連携による販売先開拓
- ・地域を代表する観光ポータルサイト展開
- ・優良宿泊施設の取得、二次交通の充実、運行の実現
- ・優良古民家の発掘、改装工事実施
- ・グループ規模でのIT力の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・旅行業におけるシステム開発を推進し、現在注力しているシステム連携をさらに強化する。旅行の仕組みを活用し、長野・能登への送客及び活性化につなげる。
- ・地方活性化は、現在1軒の宿泊施設運営を2～3軒程度まで増やし、点から面への展開。その上で地域全体の活性化を実現するため、エリア特化型ポータルサイトを構築する。
- ・地方再生復興は、石川県能登地方の古民家を買上げ、改装を実施し宿泊所とする。年間10棟を開業。

実施体制

- ・旅行業システム開発はパートナー企業においても開発プロジェクトチームを組織して開発に取り組む。
- ・社内専門家中心に、外部組織にも協力を仰ぎ、情報発信力に秀でたWebサイトを作成する。
- ・M&A専門家の積極的活用、能登古民家再生チームの立ち上げ。
- ・宿泊施設の開業及び運営は、運営実績のある関連会社のホワイト・ベアーホテルズで行う。

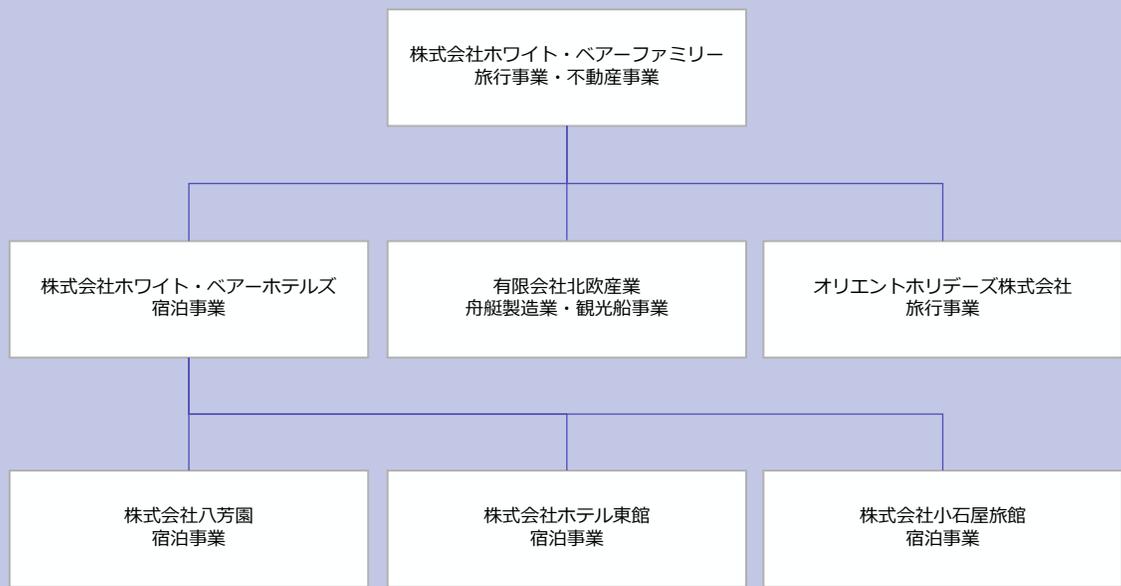
※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標とグループ体制

100億宣言は2032年3月決算時グループ全体の売上100億を実現したいと思います。

- ①ホテル・旅館とのシステム連携及び出張旅行システム開発関連
- ②地方活性化（長野県山ノ内地区）
- ③地方再生復興（石川県能登地域）

事業規模拡大のため宿泊施設のM&A、航空会社やレンタカー等2次交通とのシステム連携、地域活性化のためのポータルサイト運営に力を入れてゆきます。



○法人番号：6120001070371（株式会社ホワイト・ベアーファミリー）、6120001235809（株式会社ホワイト・ベアーホテルズ）、3010001085078（オリエントホリデーズ株式会社）
8430002055157（有限会社北欧産業）、9330002021143（株式会社八芳園）、4100001012261（株式会社ホテル東館）、2100001038110、株式会社小石屋旅館